

連隊長要望事項

「百錬」



(発行所)

730B会

問い合わせ先

第73戦車連隊 広報班

0123-32-3101

内線 580



AC-TESC



潜水渡渉訓練

勝兜連隊訓練最盛期へ



RCV 射撃競技会



戦車射撃

訓練最盛期
戦車射撃競技会に向け
練磨の日々

令和六年度も下半期を迎えました。
連隊は、各種練成訓練・競技会・部外行事協力など多様な任務を遂行しつつ隊員一同日々努力を継続しています。

六月に実施されたAC-TESC（機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練）では、交戦装置を使用した実戦的な環境下、各戦車中隊は、戦車中隊・配属協同部隊の戦闘力の組織化に努めそれぞれの任務達成に邁進しました。

七月に行われた師団偵察部隊合同訓練の偵察警戒車射撃競技会では偵察小隊が、二両の偵察警戒車を駆使して迅速かつ正確な射撃により部隊対抗の部「第三位」の成果を収め戦車射撃競技会優勝に向けた勢いをつけてくれました。

八月には師団潜水渡渉・浮航訓練に参加して戦車の潜水渡渉及び装甲車の浮航訓練を実施し、渡渉能力の向上を図るとともに、そのノウハウの継承を図りました。

そしていよいよ十二月に迫った令和六年度師団戦車射撃競技会に臨んでは部隊対抗の部「優勝」を目標に、年度当初から段階的・継続的に練成を続けている真只中です。

引き続き連隊長を核とし練成を重ね連隊一団となって「完全優勝」を勝ち取り、再び「島松原野勝兜連隊ここにあり」を成し遂げる所存です。

中隊等訓練検閲



編成完結報告



戦闘展開



障害処理

連隊訓練・行事・競技会

演習場春季定期整備

春の訓練道場整備

連隊は令和六年五月八日から十四日までの間、北海道大演習場において、演習場春季定期整備を実施しました。

各中隊は、与えられた担任区域の整備を安全に実施し、演習場の機能の維持・長期安定使用に最大限寄与しました。



道路整備



訓練施設整備

連隊安全の目

安全の誓いを新たに

平成二十九年六月二十一日、北大演千歳地区で殉職された、故小島政貴一曹の八回忌にあたり、令和六年六月二十三日、殉職された地において、連隊安全の日(殉職隊員慰霊行事)を執り行いました。

当日は隊員と故人のご遺族が参加され、故人に対して哀悼の意を表し、安全への誓いを新たにしました。

また今年度は事故現場に安全の碑を建立し、故小島一曹の御霊の安らかなることと事故を風化させることなく安全への思いを新たにすること、除幕式を実施しました。

安全の碑は装軌車道を通行する車両等から見える位置に建立してあります。

通行する部隊・隊員が安全の碑を目にするたびに、改めて安全管理の重要性を再認識して一人一人が訓練事故の根絶を誓い訓練に邁進することを願います。



安全の碑



慰霊行事

連隊持続走競技会

中隊の団結力と士気の高揚

令和六年七月二日及び四日から五日にかけて、連隊持続走競技会を実施しました。

競技の内容は、個人走(六km走)、各中隊から一組四人の駅伝走の二種目を実施しました。

また、第三戦車直接支援中隊もオープン参加し、恵まれた天候の下、それぞれの中隊・隊員がベストを尽くし奮闘しました。

各中隊は、優勝を目指し、課業内外を問わず練成に励み、第三戦車中隊が中隊対抗の部「優勝」の栄冠を獲得し、令和五年度に引き続き、二連覇を達成しました。

駅伝走においては各中隊から選抜された四名の選手がそれぞれの中隊の威信をかけ、力を振り絞ってすべての襷を繋ぎきる素晴らしい走りを見せ、隊員の強い絆を感じることができました。



駅伝走を制した第4戦車中隊チーム



記録集計をする勤務員



個人走の部



中隊対抗の部「優勝」第3戦車中隊



応援にも熱が入る隊員



駅伝走の部

銃剣道訓練隊

日本武道館へ

連隊は今年度、第一戦車中隊を担任中隊とし銃剣道訓練隊を編成し各中隊から若い隊員(三十歳以下)を集め体力・気力・精神力及び戦い方(技術や駆け引き)等を練成しています。

令和六年八月八日、日本武道館で行われた第五十五回全日本青年銃剣道大会へ参加し、それぞれの練成の成果を発揮して健闘しました。



訓練中の風景(駐屯地体育館)



団体戦・個人戦(女子)に出場(日本武道館)



日本武道館 (R6. 8. 8)



NISSAY

日本生命保険相互会社

札幌支社 恵庭営業部

川原 いのり



〒061-1448 北海道恵庭市相生町1-8-1
いざりえ恵庭ビル3F

TEL: 0123-32-8421

001-23-200

変化する人生に、
進化する保険を。
保険王plus

朝日生命

札幌支社 新千歳営業所

〒066-0062

千歳市千代田町2丁目11-3

TEL: 0123-23-3777



佐々木 久美子

原田 三雅

※日本生命は
日本乳がん検診センター
認定しています。

寿司・天ぷらコース
はじめました

飲み放題付120分(LO.15分前)
(生ビールはサッポロクラシック)
ドリンクは全26種類から選べます

※季節によって刺身の内容は変わります。

最大収容人数:35人

11名様以上のご予約で幹事1名様無料

1週間前のご予約で人数分500円引き

ご予算に応じて選べる3コース

〈全7品〉 3,800円(税込)

〈全9品〉 4,800円(税込)

〈全10品〉 5,800円(税込)

Izakaya **NEBOKE**

恵庭市栄恵町34 ☎0123-33-4038

営業時間 / 17:00~LO.24:00 (翌1:00閉店) 定休日 / 日曜

明治安田



明治安田生命保険相互会社
北広島営業所

住所: 北広島市北進町1-2-2

北広島ターミナルビル 4F

連絡先: 011-373-6130

FAX: 011-373-4980

防衛省 諸澤 紗苗 連絡先: 070-4895-0351

担当者 清原 妃花 連絡先: 070-4896-3340

隊区行事 (苫小牧市・白老町) 各種行事支援に参加

自衛隊隊内生活体験

同じ釜の飯 新入社員の団結

連隊は令和六年六月三日から五日の間、隊区内の企業、北海道石油共同備蓄株式会社及び中村電気株式会社、二社の社員を受入れ、令和六年度自衛隊隊内生活体験を実施しました。

参加した社員は入社二年以内の新入社員で、三日間という短い訓練及び団体生活の中で、団結・規律・士気を養っていただきました。

初日は、オリエンテーション、基本教練等を実施し、二日目の訓練では演習場内で10kmの行進訓練を実施し、その中で応急救護要領を学び、傷の処置や担架搬送等を実際に体験していただきました。

当初は参加者と隊員、二社の社員同士で距離間を感じましたが、訓練や共同生活をしていく中で連帯感が生まれ始めたのを感じました。

特に行進訓練の終盤では全員で協力し合っ

て怪我人に扮した隊員を応急救護し、担架にて搬送して行進を完了したのが印象的でした。

三日目に帰社するときは着隊したときよりもそれぞれ自信に満ちた顔つきに変化したように感じられました。



3日間の共同生活



全員で協力して担架搬送



野外衛生(担架搬送要領)



着隊申告

白老駐屯地創隊記念行事支援

市民との交流の場

令和六年六月三十日、第六十六回白老駐屯地創隊記念行事会場(白老町)で、来場者に対し、装備品展示を実施して行事の盛会に寄与しました。

当日は天候にも恵まれ、来場者は装備品を見学され、隊員に対して様々な質問等をされていました。

隊員にとっても、隊区住民との良い交流機会となり、充実した一日を過ごしました。



心肺蘇生体験を説明する松尾2曹(衛生小隊)

第六十九回とまこまい港まつり

夏のとまこまい

連隊は令和六年八月二日から四日までの間、苫小牧市において第六十九回とまこまい港まつりに参加しました。

二日に若草公園広場にて開会式に参加し、三日には駅前通りで行われた市民おどりに隊員約八十名が参加し、力強く、一糸乱れぬ息の合った踊りを披露して、閉会式では「優秀賞」を受賞しました。

また四日から五日の間、苫小牧西港において、海上自衛隊の掃海艇「いずしま」の艦艇広報と札幌地方協力本部と共同し、九〇式戦車を含む装備品展示と、本管中隊による募集広報活動を実施しました。

二日間で多くの市民の方が訪れ、装備品の見学や隊員が準備した体験コーナー等(心肺蘇生体験・野外電話機体験・背のう装着体験・経口補水液作成体験)を楽しむ姿が見られました。



掃海艇「いずしま」

白老町町制施行七十周年記念事業

装備品を展示して部隊の魅力を発信

令和六年七月二十日白老町にて白老町町制施行七十周年記念事業に参加しました。

当日は偵察警戒車をはじめとする装備品を展示して町民に対し、自衛隊の魅力の一端を発信し、町と部隊との連携強化を図りました。

自衛隊の他にも警察車両、消防車両が展示してあり、賑わいを見せていました。



装備品展示(自衛隊車両)



子供たちに人気の高機動車



募集広報活動(本管中隊)



装備品展示(苫小牧西港会場)



駅前通りにて市民おどりに参加

弘済企業株式会社

防衛省職員・家族団体傷害保険

< 総合賠償型特約・親介護補償型(特約)・団体長期傷害所得補償保険 >

防衛省退職後団体傷害保険

< 総合賠償型特約 >

防衛省団体取扱火災保険

防衛省団体取扱がん保険

< 終身型医療保険 >

南恵庭担当常駐員：新谷(内線:789)

テイクアウト、職場やご自宅へデリバリー実施中!



みかん鍋と瓦そばのフィエスタ

(お弁当のみかん)

所在地 恵庭市漁町104-2

TEL/FAX 0123-25-6970

定休日 木曜日及び

第2・第4日曜日

営業時間 12:00-21:00

駐車場 店舗裏6台~8台

1個からお届けします。

お弁当のみかんは部門名です

「恵庭フィエスタ」で検索

公式LINEお友達募集中



中 隊 だ よ り

本部管理中隊

七月の定期異動等に伴い、中隊長の交代と三名の転出者を見送り、そして新たに三名の転入者を迎え、新たな気持ちで日々の隊務に励んでいます。

七月に行われた連隊持続走競技会においては、中隊対抗の部及び駅伝走の部、共に第三位の成果を収め、来年度は更に飛躍できるような士気が高まっております。また、偵察小隊においても、師団偵察部隊合同訓練の偵察警戒車射撃競技会において第三位の成果を収め、日々の練成の積み上げが、成果として表れてきております。

十月には新隊員教育を修了した若い戦力を迎えます。中隊一丸、経験豊富なベテラン、中堅及び若年隊員に至るまで連隊の任務完遂に向け人材育成に励む他、十二月の戦車射撃競技会の連隊「優勝」へ寄与するため、中隊全力を持って支援してまいります。

引き続き隊員皆様方そして御家族を含め益々のご健康とご多幸を第一に祈念しております。

観閲行進の様子



新中隊長着任式

第一戦車中隊

七月の定期異動で、櫻井三曹が転出し、第三即応機動連隊から菊池三曹が新戦力として配置となりました。新しい戦力が加わった新態勢での中隊の更なる戦力化に向けて精進していきます。

今年度の中隊検閲は、例年とは違い当初六月に「行進・宿営」九月に「攻撃」に分かれて受閲をしました。「行進・宿営」については、六月に受閲し、九月は「攻撃」の部分を受閲しました。

七月には、連隊持続走競技会が実施され、練成不足の中、駅伝及び個人走の部に分かれ各隊員毎、最大限の力を発揮し激走しました。

八月については、とまこまい港まつりに参加し市民おどりにおいては見事「優秀賞」を受賞しました。

そして、中隊自隊訓練（集中訓練）を実施し部隊及び個人のスキルアップを図り九月に控えた中隊訓練検閲においては任務を完遂しました。また、十一月末に実施される戦車射撃競技会においては、「部隊優勝」を目指し日々訓練等に励んでいきます。



9月の中隊訓練検閲(編成完結報告)

第二戦車中隊

天高く馬肥ゆる秋となり、気候的にも過ごしやすい季節となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

第二戦車中隊は、今年度四月より連隊改編に伴い、新たな編成をもって訓練に、隊務に精励してまいりました。この中で中隊訓練検閲を六月の機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練（AC-TESC）において受閲しました。道内機甲科職種等各部隊がガチンコで参加する訓練においてニコ運営に連続参加するという厳しい任務でありましたが、中隊一丸となつて目標であった両運営ともに任務を達成し、「概ね優良」の訓練検閲評価を得ることができ、より強化を図れたと感じる次第です。勢いこのままに十二月に予定される師団戦車射撃競技会においても朗報をお届けできるものと確信しています。

また、八月には新戦力として佐藤二曹を富士学校機甲科部から迎え、新成第二戦車中隊としてより一層の強化に邁進する所存です。引き続き第二戦車中隊をよろしくお願いたします。



中隊訓練検閲(AC-TESC)

第三戦車中隊

秋雨の候、隊員ご家族の皆様・OBの皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、我が中隊は、七月に行われた連隊持続走競技会において、中隊の部「優勝」をすることができ、令和元年度より三連覇を成し遂げることができました。

八月の定期異動においては、人員の転出入はなく、持続走競技会三連覇の勢いをそのままに、十月下旬に控えている中隊訓練検閲、そして十二月上旬に実施予定である師団戦車射撃競技会に向けた各種練成に励んでいるところであります。

最後に下半期においても訓練事故皆無で、中隊訓練検閲「任務完遂」そして師団戦車射撃競技会「中隊の部優勝」により、「連隊の部優勝」に貢献できるよう訓練に邁進する所存ですので引き続きご理解、ご協力よろしくお願いたします。



中隊対抗の部「優勝」を勝ち取った第3戦車中隊

第四戦車中隊

秋の気配を感じる季節となりましたが、皆様はどうお過ごしでしょうか。

中隊は、新しい戦力として八月の定期異動に伴い第三即応機動連隊から江尻三曹を迎え、新戦力として更なる精強な中隊を目指し邁進するところであります。

七月に行われた連隊持続走競技会では、臨時勤務等を除く、中隊全力で競技会に参加し、日々の体力練成の成果を中隊一丸となつて発揮して中隊優勝を目指し隊員個々が全力で激走し中隊優勝は、惜しくも逃し準優勝であったが、駅伝チームは見事に第一位の成果を収めることができました。

また、継続的に射撃予習及び射撃訓練を積み重ね各役職ごと日々練成を積み重ね中隊一丸となつて師団射撃競技会において連隊優勝に貢献できると訓練に邁進していきたく思います。中隊長要望事項である「錬磨・団結」を中隊の一人一人が実践し、四中隊らしく、「明るく・団結力」をもって、連隊長要望事項である「百錬」を具現化し訓練等に邁進し任務遂行できるとく努力していきたく思います。引き続き第四戦車中隊を宜しくお願致します。



【精強】第1位駅伝チーム



戦車練成射撃

新着任中隊長の紹介

【本部管理中隊長】

階級 一等陸尉
氏名 高橋 康弘



出身地 北海道
前勤務部隊 第七師団司令部
趣味 無趣味

(誰か良い趣味ありましたら教えてください。)

中隊長要望事項

- ・リーダーシップ
- ・フォロワーシップ
- ・チームワーク

本部管理中隊長として、隊員相互に上下左右に連携し、信頼できる仲間を作り、前向きな姿勢と実行力を発揮できる隊員の育成に邁進する所存です。皆様のご指導を宜しくお願いいたします。



人事往来

昇任者

二等陸尉へ	本 樋 陽 智	同 米 澤 誠	同 小 林 渚	同 岡 澤 誠	同 矢 野 雄	本 松 井 貴博	准陸尉へ	本 香 川 忍	同 佐 藤 昭	同 横 山 博	同 田 村 文	同 松 井 恒一	一等陸曹へ	本 川 合 弘	同 中 田 講	同 二 村 文	同 山 澤 哲	同 野 澤 博	同 川 合 弘	同 松 井 恒一	二等陸曹へ	本 佐 藤 努	同 立 石 道	同 野 々 瀬 剛	同 木 村 徹	同 阿 知 良 馬	同 奥 山 翔	同 原 綾 佳	同 藤 島 涉 聖	同 伊 藤 健 人	同 高 橋 凌 空
-------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	------	---------	---------	---------	---------	----------	-------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	-------	---------	---------	-----------	---------	-----------	---------	---------	-----------	-----------	-----------

表彰受賞者

第三級賞詞「職務遂行」	連 本 二 尉 赤 羽 和 憲
第四級賞詞「業務改善」	本 中 三 佐 三 井 俊 明
同 二 尉 深 瀬 正 貴	

第四級賞詞「職務遂行」

本 中 曹 長 西 村 洋一
同 二 曹 長 藤 本 義治
同 二 曹 長 安 藤 秀人

第四級賞詞「車両無事故」

本 中 曹 長 坂 下 陽 治
同 二 曹 長 鎌 田 智 成
同 同 山 本 弘 隆

第五級賞詞「隊員自主募集」

本 中 准 尉 渡 邊 洋 一
同 同 三 曹 連 城 武
同 同 士 長 宮 林 龍 空
同 同 古 賀 日 和
同 同 竹 中 冬 明

転出者

西部方面総監部防衛部へ	三 佐 三 井 俊 明
第八偵察隊へ	二 尉 赤 羽 和 憲
自衛隊中央病院へ	二 尉 深 瀬 正 貴
機甲教導連隊へ	曹 長 田 村 講 二
部隊訓練評価隊へ	三 曹 櫻 井 領
第一二〇教育大隊へ	曹 長 築 田 信 広
第七師団司令部付隊へ	二 曹 田 中 良
曹 長 藤 本 義 治	

転入者

第七師団司令部から	一 尉 高 橋 康 弘
衛生学校から	二 尉 武 田 秀
富士学校機甲科部から	二 曹 佐 藤 康 弘
第十二偵察戦闘大隊から	三 曹 山 田 僚

第三即応機動連隊から

三 曹 菊 池 龍 也
三 曹 江 尻 侑 斗

部内移動

本部管理中隊へ	一 曹 田 端 幸 夫
同	同 西 田 直 也

結婚

第二戦車中隊	陸 士 長 古 賀 日 和
同	同 鴨 田 佳 尚 さん

誕生

第二戦車中隊	三 等 陸 曹 田 奈 田 晃 司
同	長 女 絃 萩 ちゃん
同	次 女 紬 葵 ちゃん



第二戦車中隊

三 等 陸 曹 岸 根 佑 弥
長 男 結 嵐 くん



装軌車両部品修理 (履帯・転輪・スプロケット他)

株式会社南里製作所

代表取締役 南 里 和 宏

〒252-1125 神奈川県綾瀬市吉岡東2-1-10
TEL 0467-76-3121 FAX 0467-76-3124

洋風 居酒屋 とも

店長 伊藤 具 広

〒061-1373 北海道恵庭市恵み野西2丁目2番6 (JR 恵み野駅前)
TEL/FAX (0123) 37-5101
携 帯 090-6991-0276

プロ集団の総合力。わたしたちがご案内します。

守谷敏弘 小松正尚 山元浩彦 大瀧秀範 小久保和人 宮田 隼 中村亮介

千歳基地OB 千歳基地出身 千歳基地出身

ecoQHOUSE エコアハウス

フリーダイヤル 0120-018-935
本社 千歳市花園2丁目1番5号 (サーモパーク千歳横)
http://www.jinde.co.jp

車検・点検 新車・中古車

お気軽にご相談ください カタログからお気軽にどうぞ

■自衛隊員の皆様限定のサービスを用意しています。

担当: 三田 (自衛隊OB)

車検・点検 割引
当店で初回車検時限定追加整備 20%OFF
当店で初回車検時 オイル交換 エLEMENT交換 無料
代車無料 部隊・自宅 引取OK

■オイル交換割引します!
軽自動車 ¥2,500 普通乗用 ¥3,000~

Honda Cars
札幌中央 千歳店
〒066-0037 千歳市新富3丁目2-2
TEL 0123-27-7111
■携帯連絡先 090-6210-0881

七三〇B会

「異端の戦車中隊長」

防大二十八期

甲斐芳樹

経歴

- ◆ 第四戦車中隊長（平成八年）
- ◆ 第十師団長（平成二十九年）
- ◆ 定年退官（平成三十一年）
- ◆ 七三〇B会入会（令和六年）

私は平成八年八月から一年八カ月、普通科職種でありながら、第四戦車中隊長として上番しました。多分初めての試みであり、その狙いはよく承知しておりません。連隊長へ着任報告後、最初の任務は、「大型特殊免許の取得」でした。後で理解出来ましたが、中隊長とはいえ戦車の一車長として、乗員指導が出来るよう最低限の識能を保有するのが第一歩であり、考えてみれば当然の事ですが、当時の私にとっては「目からウロコ」でした。

戦車部隊の特色として素晴らしいと感じた事の一つは、いわゆる「段階的訓練」です。年度当初、東千歳演習場で要員別、単車として小隊訓練へ、各個から部隊訓練へと遂次に計画・実施され、それぞれ検定・検閲も盛込まれ、まさに「段階的訓練の模範」であると驚嘆しました。後の部隊勤務で大いに参考にしました。

次に「実弾射撃」への取り組みです。師団戦車射撃競技会を大目標として、年間の練成計画を立て、陸曹が主体となり積極的にかつ創意工夫して練度向上に努め、休日返上で射撃予習、実弾射撃後の緻密な分析等、そのひたむきさには普通科部隊に不足しているのを感じました。

逆に普通科部隊の優れている点について…。ここでは省略しますが、簡単に言うと「各個戦闘能力」です。中隊長の着任行事において、連隊長から機甲科の職種徽章を頂戴した時は感極まる思いでした。退官後の今でもその職種徽章と七四式戦車のプラモデル（当時の小隊長からの贈り物）は私の大切な思い出・誇りとして部屋に飾っております。

最後に、残念ながら私の後に戦車中隊長に上番する普通科職種の後輩は現れませんでした。同じ戦闘職種として「相手を知る」事、それが総合戦闘力を発揮するための第一歩であることを私は肌で実感・体験しました。

私の趣味



「水族館巡り」

第一戦車中隊 陸士長 垣見 優斗



私の通っていた保育園の遠足が水族館で、そこから水族館へ行くのが好きになりました。自衛隊へ入隊する前も、地元にある水族館へよく行っていました。北海道へ来てからも、

近場にある水族館へ電車や自転車等でよく巡りました。私は自転車に乗ることも好きなので、大体の場合は、自転車で乗って行きます。小樽にある「おたる水族館」にも自転車で行ったことがあります。水族館へ行くと、心が癒されます。落ち着いた館内、心地よい水の音、普段見慣れない生き物たち、海の生き物たちを如何に美しく生き生きと、見せているかという水族館、そのスタッフの方々の工夫といったものを探すのも、水族館を楽しむ上でのポイントだと思います。私のおすすめは、登別マリパークニクスです。城のような建物、色々なショー、そして大きい水槽の数々、おすすめのポイントが沢山です、皆さんも是非訪れてみてください。趣味を持つことにより、趣味の為に仕事を頑張ろうといったある種の目標も生まれ、勤務や訓練等へポジティブに取り組むことができると思います。



おすすめの登別マリパークニクス

「描画」

第二戦車中隊 三等陸曹 坂口 綾萌



私の趣味は、絵を描く事です。皆さんは、雨の日はどうお過ごしでしょうか。雨の日は外に出るのが億劫になり、外での趣味が出来なくなってしまう。

そんな時に絵を描く事はいい気分転換になります。また、絵を描く事の楽しさの一つとして、画材選びがあります。鉛筆や水彩、墨など描く道具一つで、絵の与える印象は変わっていきます。こうした変化を楽しむ事も出来ます。今回は好きな動物を、水性ペンと色鉛筆を使って描きました。皆さんもぜひ、気分転換に紙とペンを取って絵を描いてみてください。



坂口3曹の作品です

一生運のパートナー
第一生命
Dai-ichi Life Group
ぴったりが見つかる保険
ジャスト
健診割
第一生命保険株式会社
只木 愛乃
札幌コンサルティング営業室 千歳第一オフィス
〒066-0062 千歳市千代田町4-14 千歳第一ビルディング5F
TEL 050-3782-0304 受付時間 平日午前9時～午後5時
第一生命ホームページ <https://www.dai-ichi-life.co.jp/>

自衛隊OB 積極採用中!
代表取締役 熊谷 優範
自衛隊OB 生徒第21期です。
セーフティガード警備株式会社
SAFETY SECURITY
〒001-0022
北海道札幌市北区北22条西6丁目1-3
TEL011-727-3929 FAX011-727-0016
<http://www.safety-security.co.jp>

株式会社JOAN
不動産の事…お気軽にご相談下さい。
〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目1番地279
リベルティ大通
TEL 011-632-7155 FAX 011-632-7889
宅地建物取引業者 北海道知事 石狩(1)第7849号
賃貸住宅管理業者 国土交通大臣(1)第1797号